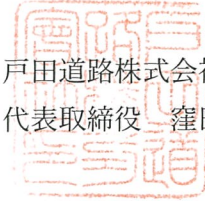


令和7年5月8日

国土交通省
関東地方整備局
東京国道事務所長

本田 卓 殿

戸田道路株式会社
代表取締役 窪田 浩一



工事成績評定に係る疑問

下記工事の工事成績評定について疑問がありますのでご教示願います。

記



- | | |
|--------------|----------------------|
| 1 工事名 | R5国道15号南品川電線共同溝その1工事 |
| 2 工期 | 令和6年4月19日～令和7年3月31日 |
| 3 完成技術検査年月日 | 令和7年3月27日 |
| 4 成績評定 | |
| ① 評定点 | 79点 |
| ② 技術提案履行確認 | 対象外 |
| ③ 工事技術的難易度評価 | Ⅲ |
| ④ 工事種別 | アスファルト舗装工事 |

疑問点

- 1) 評価項目 2. 施工状況 細別 Ⅳ. 対外関係について

仮復旧後に沿道飲食店から振動による苦情がありましたが、早急な応急処理や舗装打換え後も既設路面の補修を行い住民の要望に応えた対応が出来ました。また、本復旧後に範囲外のわだちの路面補修（路面パッチ）も行い対応出来たと考えております。なぜ今回の評価になったのかご教示願います。

- 2) 評価項目 3. 出来形及び出来ばえ 細別 Ⅰ. 出来形について

出来形については施工中や中間技術検査、完成検査でも指摘はなく、審査項目についても許容値内での施工が出来たと考えております。なぜ今回の評価になったのかご教示願います。

3) 評価項目 4. 工事特性 細別 I. 施工条件等への対応について
本工事においては近隣の方々への事前の PR が的確に出来たことにより
施工中においても問題なく工事が出来ました。
また、当初設計には入っていなかった国道 4 号線入谷交差点の舗装工事を依頼され緊急を要するということで、本工事の施工前でもありましたが誠意をもって協力出来たと考えております。なぜ今回の評価になったのかご教示願います。

4) 評価項目 5. 創意工夫 細別 I. 創意工夫について

- ・新技術の活用として
自走式仮設水洗 トイレカー QS-140003-VE
特殊部のレジンコンクリート化 KT-990245-VE
スーパータックゾール（超速乾乳剤 入谷工区） TH-140008-VE
を採用しました。
- ・品質管理として
基準高測定時デジタルレベルの使用
防護コンクリート打設時（夜間）、3 時間後の圧縮強度試験を試験室で確認しました。
- ・安全衛生として
山留め用手摺（伸縮可能）の使用
作業帯の工事車両出入口に配置する誘導員に青色 LED 誘導棒の使用
歩行者切り回し時に歩行者通路に緑色 LED テープの設置

以上により創意工夫にも取り組めたと考えております。なぜ今回の評価になったのかご教示願います。



国 関 整 東 国 経 第 1 1 1 号
令 和 7 年 4 月 2 4 日

〒103-0014
東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6
戸田道路 株式会社
代表取締役 窪田 浩一 殿

国土交通省
関東地方整備局
東京国道事務所長
本田 卓

工 事 成 績 評 定 通 知 書

貴社が受注した工事について、工事成績評定要領に基づき評定した結果を通知します。
なお、評定の結果に疑問があるときは、当職に対してその疑問の旨を付して、この書面の通知を受けた日から起算して14日（「休日」を含む。）以内に書面により、説明を求めることができます。

疑問の旨に対する説明は、書面により郵送いたします。

なお、説明を求める場合の書面の送付先及び手続き等についての問い合わせ先は下記の通りです。

記

- 1 工事名 R5国道15号南品川電線共同溝その1工事
- 2 工期 令和6年4月19日～令和7年3月31日
- 3 完成技術検査年月日 令和7年3月27日
- 4 成績評定
 - ① 評定点 79点 項目別評定点は、別表1のとおり
 - ② 技術提案履行確認 対象外
 - ③ 工事技術的難易度評価 III 項目別評価表は、別表2のとおり
 - ④ 工事種別 アスファルト舗装工事
- 5 送付先 〒102-8340
東京都千代田区九段南1-2-1 九段第3合同庁舎16階
国土交通省 関東地方整備局東京国道事務所 工事品質管理官宛て
TEL03-3512-9063
- 6 手続き等の
問い合わせ先 〒102-8340
東京都千代田区九段南1-2-1 九段第3合同庁舎16階
国土交通省 関東地方整備局東京国道事務所 品質確保課
TEL03-3512-9063

別表 1

項 目 別 評 定 表

工事名 R 5 国道 1 5 号南品川電線共同溝その 1 工事

評価項目	細 別	評定点／満点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	3.1 / 3.3 点
	II. 配置技術者	3.5 / 4.1 点
2. 施工状況	I. 施工管理	10.2 / 13.0 点
	II. 工程管理	7.1 / 8.1 点
	III. 安全対策	7.5 / 8.8 点
	IV. 対外関係	2.9 / 3.7 点
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	11.6 / 14.9 点
	II. 品 質	12.7 / 17.4 点
	III. 出来ばえ	7.5 / 8.5 点
4. 工事特性（加点のみ）	I. 施工条件等への対応	4.5 / 7.3 点
5. 創意工夫（加点のみ）	創意工夫	3.7 / 5.7 点
6. 社会性等（加点のみ）	地域への貢献等	4.2 / 5.2 点
7. 法令遵守等（減点のみ）	工事事務等による減点	0.0
	総合評価による減点	0.0
評定点合計		78.5 / 100.0 点

※評定点合計は、各細別評定点を合計しても四捨五入の関係で合わない場合があります

別表 2

工事技術的難易度項目別評価表

工事名 R 5 国道 1 5 号南品川電線共同溝その 1 工事

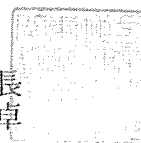
大項目	評価	小項目	評価
1. 構造物条件	B	①規模	
		②形状	B
		③その他	
2. 技術特性	B	①工法等	
		②その他	B
3. 自然条件	C	①湧水・地下水	
		②軟弱地盤	
		③作業用道路・ヤード	
		④気象・海象	
		⑤その他	
4. 社会条件	A	①地中障害物	
		②近接施工	B
		③騒音・振動	B
		④水質汚濁	
		⑤作業用道路・ヤード	B
		⑥現道作業	A
		⑦その他	
5. マネジメント特性	B	①他工区調整	
		②住民対応	B
		③関係機関対応	B
		④工程管理	
		⑤品質管理	B
		⑥安全管理	
		⑦その他	
工事区分		道路／電線共同溝・C A B	
「易、やや難、難」評価		やや難	
工事難易度評価（Ⅰ～Ⅵ）		Ⅲ	



国 関 整 東 国 経 第 234 号
令 和 7 年 2 月 12 日

〒103-0014
東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6
戸田道路株式会社
代表取締役 窪田 浩一 殿

国土交通省
関東地方整備局
東京国道事務所長
本田 卓



請負工事中間（第1回）技術検査結果通知書

令和 7 年 1 月 24 日に実施した中間（第1回）技術検査の結果を通知します。

記

1 工 事 名 R 5 国道 1 5 号南品川電線共同溝その 1 工事

2 工 期 令和 6 年 4 月 19 日～令和 7 年 2 月 28 日

3 技 術 検 査 日 令和 7 年 1 月 24 日

4 技術検査の結果

出来形、品質、出来映えについて、良好な施工がなされている。

5 問い合わせ先

〒102-8340

東京都千代田区九段南1-2-1 九段第3合同庁舎16階

国土交通省 関東地方整備局東京国道事務所 品質確保課

TEL 03-3512-9063



国関整東国経第111号の2
令和 7 年 4 月 2 4 日

〒103-0014
東京都中央区日本橋蛸殻町2-13-6
戸田道路株式会社
代表取締役 窪田 浩一 殿

国土交通省
関東地方整備局
東京国道事務所長
本田 卓



請負工事完成技術検査結果通知書

令和 7 年 3 月 2 7 日に実施した完成技術検査の結果を通知します。

記

1 工 事 名 R 5 国道 1 5 号南品川電線共同溝その1 工事

2 工 期 令和 6 年 4 月 1 9 日～令和 7 年 3 月 3 1 日

3 技 術 検 査 日 令和 7 年 3 月 2 7 日

4 技術検査の結果

工事全般について、良好な施工がなされている。

5 問い合わせ先

〒102-8340

東京都千代田区九段南1-2-1 九段第3合同庁舎16階

国土交通省 関東地方整備局東京国道事務所 品質確保課

TEL 03-3512-9063

設計変更打合せ書					
総括監督員	副 所 長	課 長	専 門 官	設 計 者	所 属
					道路工事調整課
合 議		令和 年 月 日			
		主任監督員 建設監督官  殿 承認 下記のとおりに指示する。 総括監督員 東京国道事務所長			
主 任 員	監 督 員	令和 年 月 日			
		総括監督員 東京国道事務所長 殿 下記のとおりに伺う。 主任監督員			
工 事 名		R5国道15号南品川電線共同溝その1工事			
工 期		自) 令和6年 4月19日 至) 令和7年 2月28日			
請 負 業 者 名		戸田道路株式会社			
工 事 契 約 額		¥253,825,000-			
今回変更概算額		増 17,500,000円 (6.9%)			
図 面		別紙のとおり (葉)			

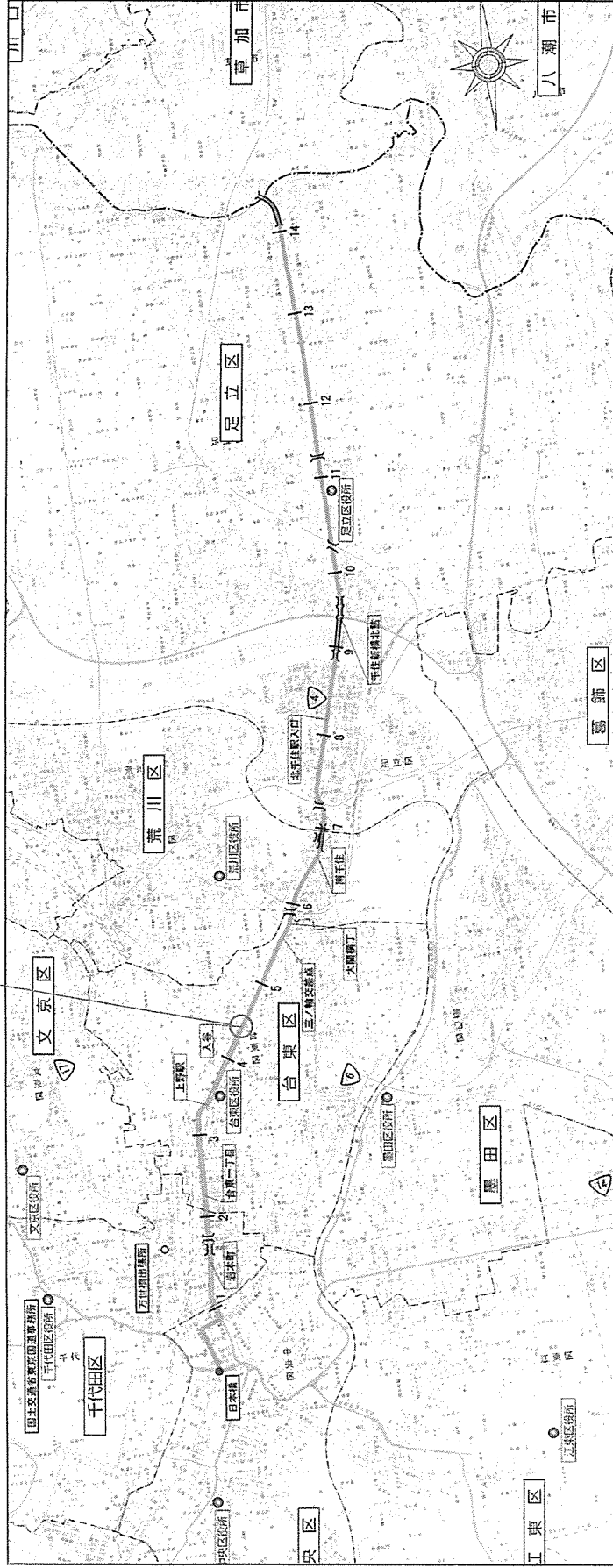
[illegible]

位置図

S=1 : 25, 000



施工箇所
(入谷交差点)



一般国道4号平面図

先行指示

工事名	R50国道15号荒川電線非架設工事		
図面名	位置図	図面番号	
縮尺	1:25,000	図面番号	
年月日	令和 年 月 日	図面番号	
資料名称	国土交通省 東京国道事務所		

1 : 25, 000



※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

(国道4号 入谷交差点)



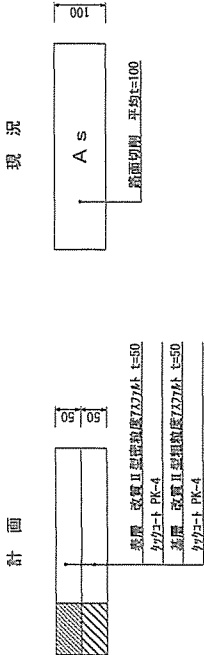
工事名	R5国道15号新田品川間複式四車線の1工事			
図面名	平面図	図番	の	
縮尺	1:250	図番	の	
年月日	令和 年 月 日			
設計者名				
事務所名	国土交通省 東京国土院 事務所			

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

構造図

切削オーバーレイ

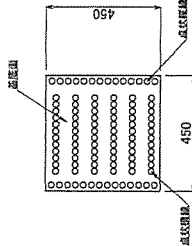
S=1:5



現況

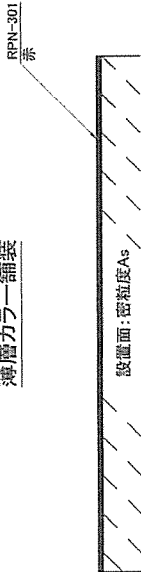
エスコートゾーン

S=1:10



エスコートゾーン		材料表	10m当り	
名 称	単位	規 格	数 量	備 考
切削土質改良土型密粒度A27	m	450×450	10.0	

薄層カラー舗装



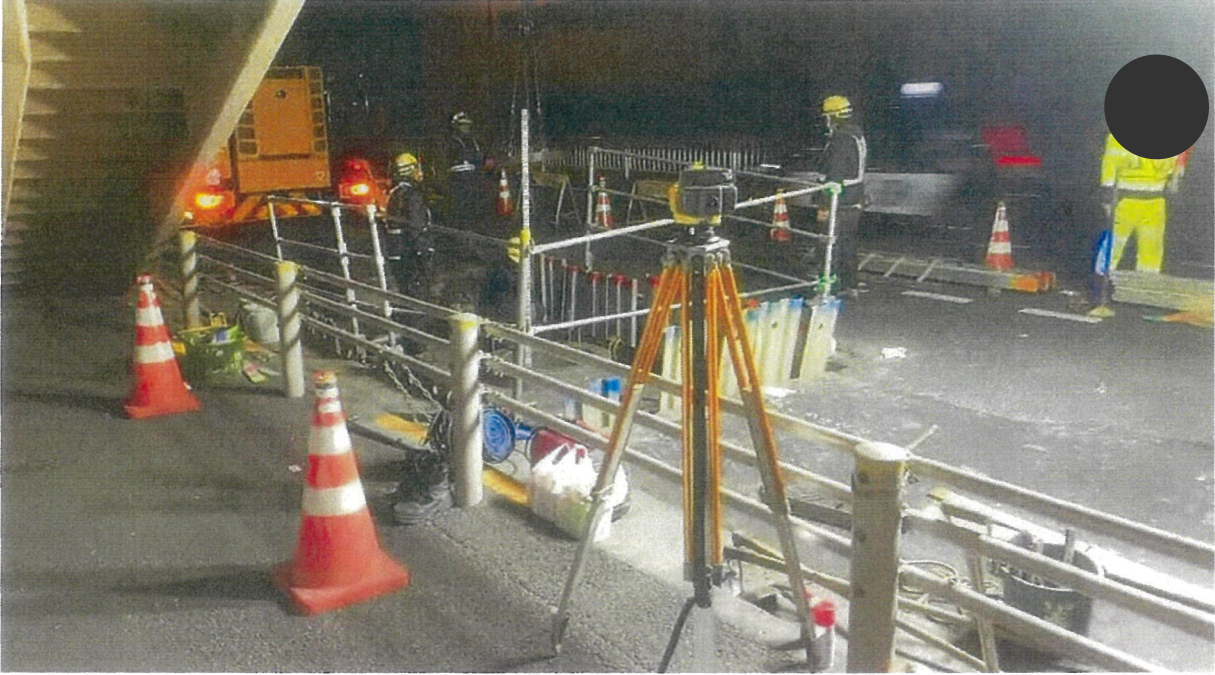
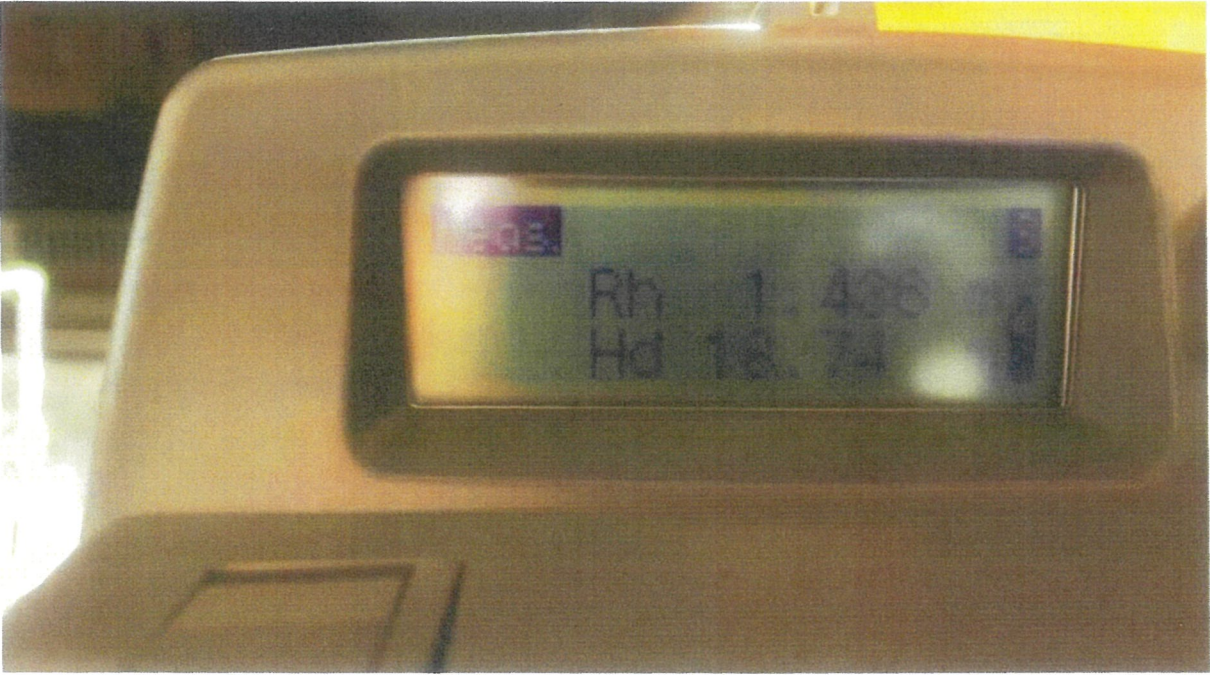
先行指示

工事名	R5国道15号南品川電線杆撤去工事			
図面名	構 造 図			
縮 尺	図 示	図面番号	の	
年月日	令和	年	月	日
設計者氏名				
事務所名	国土交通省 東京国道事務所			

※本図面は縮小図のため、縮尺は表示と異なります。

様式－3 4 (2)

創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名	R5国道15号南品川電線共同溝その1工事		
項 目	創意工夫	評価内容	品質管理
提案内容	段階確認である特殊部基準高の測定をデジタルレベルを使用し遠隔臨場を可能にした		
(説明) 段階確認である特殊部の基準高測定にデジタルレベルを使用して、現場臨場による視準ではなく、測定高をデジタル表示し遠隔臨場で行った。			
(添付図)			
			
			

創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名	R5国道15号南品川電線共同溝その1工事		
項 目	創意工夫	評価内容	安全衛生
提案内容	山留め用手摺(伸縮式)		
(説明) 特殊部施工時、綱矢板に取り付ける手摺(伸縮式)を取り付けた。 掘削幅に合わせて長さを調整可能。			
			

説明資料は簡潔に作成するものとし、必要に応じて別葉とする

創意工夫・社会性等に関する実施状況

工 事 名	R5国道15号南品川電線共同溝その1工事		
項 目	創意工夫	評価内容	安全衛生
提案内容	歩行者通路の歩道側に緑色LEDラインテープを設置		

(説明)

歩行者通路切り回し時に通路歩道側に緑色LEDラインテープを設置し歩行者の視認性をアップさせる。

(添付図)

